

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	指定文化財管理事業			コード	112301	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課(美術考古館)	作成者	高木 昭彦
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	文化・スポーツの振興	施策	文化財の保護・活用	
		予算科目	指定文化財管理事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし（選択的事業）			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 (簡潔に)	岡谷市教育委員会が管理している指定文化財史跡等の保存・管理を行う。	
目的	対象者	市が管理する文化財、史跡等
	意図	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
1 国指定史跡整備	梨久保遺跡の樹木の剪定、ごみの回収やトイレ清掃を行った。	
2 市指定文化財史跡等	広畑遺跡の草刈を行うとともに、ツツジの植栽を行った。 照光寺本堂耐震補強工事に対し、補助金を交付した。 広畑遺跡の用地の一部について、地元区民農園の桑畑として使用を許可した。 小坂中村地籍のシダレ桜及び東堀尼堂墓地の石幢の管理について相談を受けた。	
前年度の課題への対応	梨久保遺跡及び広畑遺跡の活用方法について、引き続き検討をしていく。	

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	101,354	139,343	2,401,353	159,000	
経常経費	91,354	88,343	93,353	106,000	
臨時的経費	10,000	51,000	2,308,000	53,000	
* 臨時的経費の説明	岡谷市指定文化財「照光寺本堂耐震補強工事」事業補助金				
② 人件費	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	
正規職員の人数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	
③ 合計コスト(①+②)	4,101,354	4,139,343	6,401,353	4,159,000	
前年度比		100.9%	154.6%	65.0%	
財源内訳	4,097,404	4,135,393	6,397,403	4,153,000	
一般財源					
特定財源	3,950	3,950	3,950	6,000	
* 特定財源の説明	行政財産管理収入				
④ コストに関する補足説明	市指定文化財保護事業への補助金が主なもの				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
岡谷市指定文化財保護事業補助金	件数	1	1	1	1
	金額	10,000	51,000	2,308,000	53,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	10,000	51,000	2,308,000	53,000
	割合	9.87%	36.60%	96.11%	33.33%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 市指定文化財の所有者・管理団体からの文化財の保全修理等についての相談件数が増加している。
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 市指定文化財の所有者や管理者と今後の保存・修理について随時相談し協議するとともに、市補助金交付の対象となる事業については、予算を確保し補助金交付に努めていく。
改善方法	
改善開始時期	平成30年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---